

Chiba Weekly Report

2026

— 第 36 週 —

2026/8/31～2026/9/6

千葉県結核・感染症週報

千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-4

レプトスピラ症、インフルエンザ

全数報告疾患集計表 5

定点報告（五類感染症）

疾患別グラフ 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症（COVID-19）・
急性呼吸器感染症（ARI）・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・クラミジア肺炎・
細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-15

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症（COVID-19）・
急性呼吸器感染症（ARI）・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2026年 第36週

上段は定点当たり報告数

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

下段は報告数

定点	疾 病 名	流行状況	コ メ ン ト	36週	35週	34週	33週	32週
小児科	小児科定点医療機関数			108	108	107	104	109
	RSウイルス感染症		柏市(2.7)、長生/船橋市(2.0)	0.61 66	0.60 65	0.46 49	0.40 42	0.49 53
	咽頭結膜熱		野田(1.3)	0.15 16	0.06 6	0.17 18	0.05 5	0.12 13
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		長生(7.0)、習志野(3.4)、海匝(3.0)	1.57 170	1.47 159	0.91 97	0.88 92	1.17 127
	感染性胃腸炎		松戸(7.6)、市川(5.0)、柏市(4.7)	3.55 383	2.62 283	2.27 243	1.70 177	2.53 276
	水痘		海匝(1.5)	0.19 20	0.10 11	0.18 19	0.07 7	0.21 23
	手足口病		松戸(3.1)、習志野(2.1)、船橋市/海匝(2.0)	1.33 144	1.81 196	1.65 177	1.89 197	4.24 462
	伝染性紅斑			0.04 4	0.03 3	0.01 1	0.02 2	0.06 7
	突発性発しん			0.19 21	0.19 21	0.19 20	0.13 13	0.29 32
	ヘルパンギーナ			0.45 49	0.41 44	0.26 28	0.35 36	0.70 76
	流行性耳下腺炎			0.05 5	0.04 4	0.07 7	0.02 2	0.06 6
急性呼吸器感染症	ARI定点医療機関数(インフルエンザ/COVID-19の報告)			180	180	179	170	179
	インフルエンザ		長生(13.8)、市原(12.9)、習志野(11.1)	5.49 988	2.51 452	1.80 323	0.84 142	0.54 97
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)		香取(4.2)、野田(3.7)、柏市(3.6)	2.07 372	1.29 233	1.20 214	0.82 140	1.38 247
	ARI定点医療機関数(ARIの報告)			179	180	179	170	180
	急性呼吸器感染症(ARI)		松戸(82.9)、夷隅(71.8)、市原(63.3)	52.36 9373	42.34 7622	38.91 6965	27.08 4603	46.92 8445

急性呼吸器感染症(ARI): 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1 つ以上の症状を呈し、発症から10 日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

眼科	眼科定点医療機関数			34	34	34	32	34
	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.00 0	0.06 2	0.00 0	0.00 0
	流行性角結膜炎		野田(2.0)	0.32 11	0.53 18	0.65 22	0.16 5	0.09 3
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)			0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎		10歳未満1例、10代1例	0.22 2	0.22 2	0.56 5	0.56 5	0.44 4
	無菌性髄膜炎		40代1例	0.11 1	0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.00 0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			0.00 0	0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.00 0

備考1  増加  やや増加  変化なし  やや減少  減少
* COVID-19及びARIを除く

備考2 数値は診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、今後変動することがあります。

【今週の注目疾患】

《レプトスピラ症》

2026年第36週に県内医療機関から1例の届出があった。患者は70代の男性であり、海外渡航歴はない。

2006年から2026年第36週までに届出があった9例の概要は以下のとおり。

性別は、男性8例、女性1例だった。年代別は、70代が4例で最も多く、次いで10代・60代が各2例、20代が1例だった。発現した主な症状別（発生届の記載による、複数記載あり）は、発熱が9例で最も多く、次いで筋肉痛8例、結膜充血・腎不全が各7例、黄疸・蛋白尿が各6例、出血症状が2例だった。推定感染原因別（発生届の記載による、複数記載あり）では、水系感染が5例で最も多かった。推定感染地域別は、国外感染例が3例で、残り6例は国内または不明であった。

本症は、台風や大雨後に報告されることがあるため、今後の発生動向に注意が必要である。

レプトスピラ症は病原性レプトスピラを病原体とする感染症である。レプトスピラは、げっ歯類をはじめとし、野生動物や家畜などの腎臓に保菌され、尿中に排菌されることで、環境（水や土壌）へ微生物が供給される^{1,2)}。レプトスピラ症の潜伏期間は、5日から14日程度で、突然の悪寒、発熱で発症する。軽症型では発熱や筋肉痛などの風邪様症状のみで軽快する。重症型（ワイル病）では黄疸や出血、腎障害などが起こり、死亡することがある。抗菌薬での治療が可能であり、国内で承認されたワクチンはない^{1,3)}。

感染経路としては、げっ歯類をはじめとする保菌動物の尿で汚染された水や土壌に、傷や粘膜が接触することによる。豪雨や台風による洪水後の発生や大雨後の沼地や河川での作業、農作業による感染が各地で報告されているほか、国内では、水辺でのレジャーを介した感染例も報告されている。対策としては、感染動物の血液や尿、汚染された水や土壌と傷口や粘膜が接触しないよう適切な服装をする^{1,3,4)}。

■参考・引用

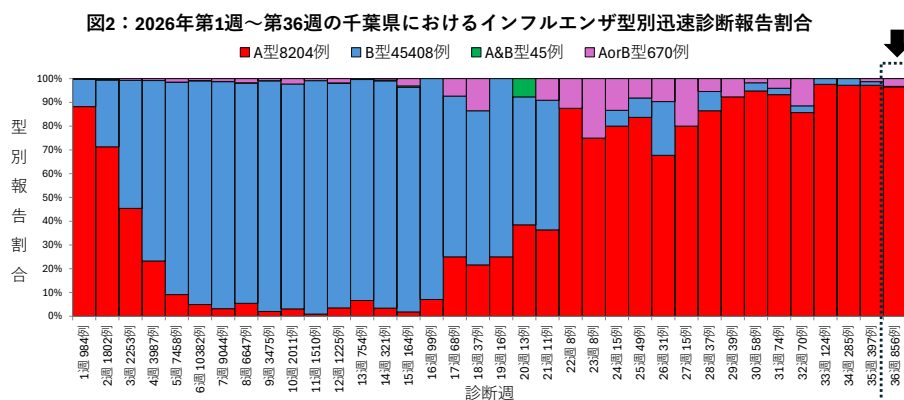
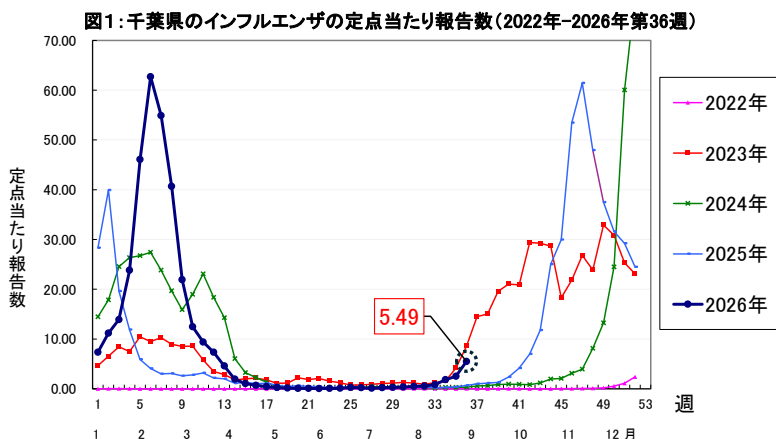
- 1) 国立健康危機管理研究機構：レプトスピラ症
<https://id-info.jihs.go.jp/infectious-diseases/leptospirosis/index.html>
- 2) 一般社団法人日本感染症学会：レプトスピラ症
<https://www.kansensho.or.jp/ref/d84.html>
- 3) 国立健康危機管理研究機構：IASR2016年6月号 レプトスピラ症2007年1月から2016年4月
<https://id-info.jihs.go.jp/niid/ja/leptospirosis-m/leptospirosis-iasrtpc/6518-436t.html>
- 4) 国立健康危機管理研究機構：IASR2023年2月号 レプトスピラ症の発生状況
<https://id-info.jihs.go.jp/niid/ja/typhi-m/iasr-reference/11809-516r06.html>

《インフルエンザ》

2026年第36週における定点当たり報告数は前週の2.51人から増加して5.49人となった（図1）。2026年9月4日には今シーズン（2026/2027シーズン）のインフルエンザ様疾患による学級閉鎖の発表を県及び船橋市が行った^{1,2)}。

年齢群別では、2026年第36週に報告のあった計988例のうち、10歳未満が455例（46%）と最も多く、次いで10代198例（20%）、50代81例（8%）、40代78例（8%）であり、20歳未満で患者報告数全体の約7割を占めた。

県内定点医療機関の協力による迅速診断結果では、856例中A型826例(96.5%)、B型2例(0.2%)、AorB型28例(3.3%)であり、A型が大半を占めていた(図2)。



インフルエンザはインフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気である。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴であるほか、咽頭痛、鼻汁、咳等の症状も見られる。小児ではまれに急性脳症を発症し、高齢者や免疫力が低下している患者の場合には肺炎を伴うなど重症化する危険性が高い。

予防するための有効な方法としては、(1)こまめな手洗い、(2)十分な休養とバランスの取れた栄養摂取、(3)室内ではこまめに換気、(4)人混みや繁華街への外出を控える、(5)適度な湿度の保持、(6)ワクチン接種、が挙げられる^{1,3)}。

■参考・引用

1) 千葉県健康福祉部健康福祉政策課：インフルエンザ様疾患による学級閉鎖について (令和8年9月4日)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/press/2026/influ-shuudan2026.html>

2) 船橋市：インフルエンザ様疾患の感染拡大防止について

<https://www.city.funabashi.lg.jp/kenkou/kansenshou/001/p112054.html>

3) 千葉県健康福祉部健康福祉政策課：インフルエンザから身を守ろう

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>

第36週全数報告疾患集計表

一類感染症	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0
クリミア・コンゴ出血熱	0	0
痘そう	0	0
南米出血熱	0	0
ペスト	0	0
マールブルグ病	0	0
ラッサ熱	0	0

二類感染症	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0
結核	19	549
ジフテリア	0	0
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0

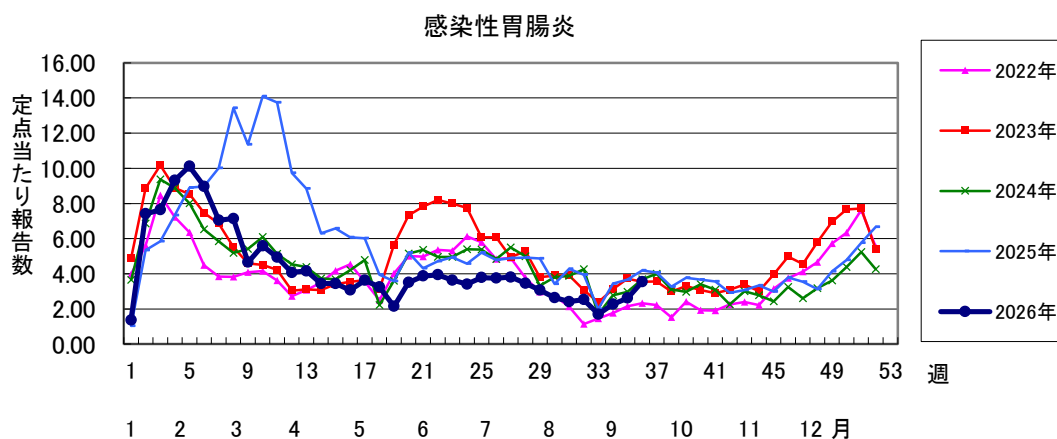
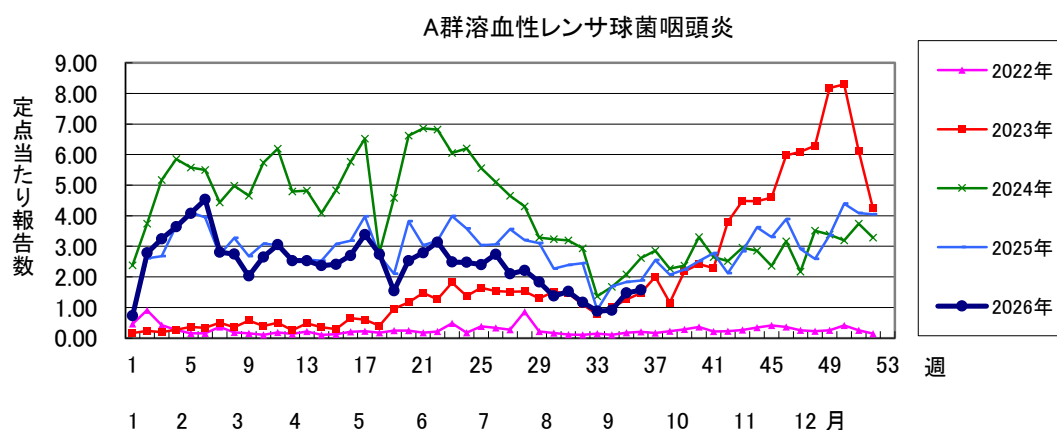
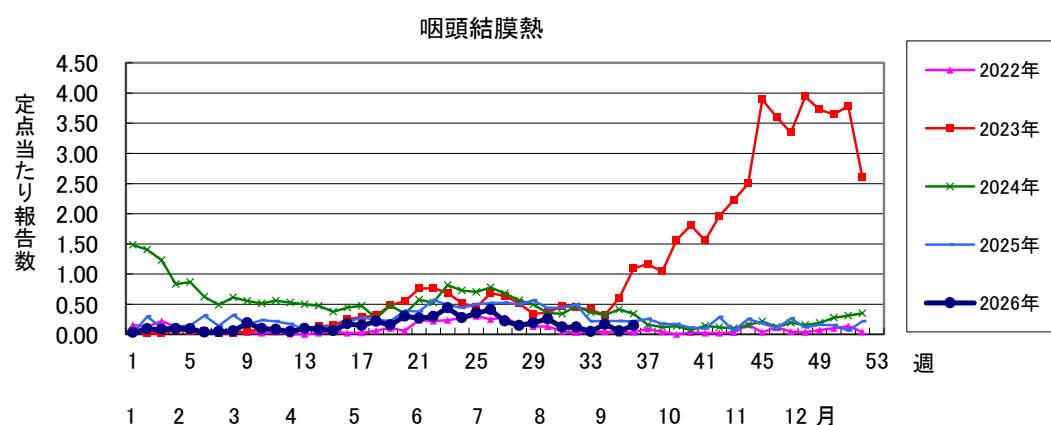
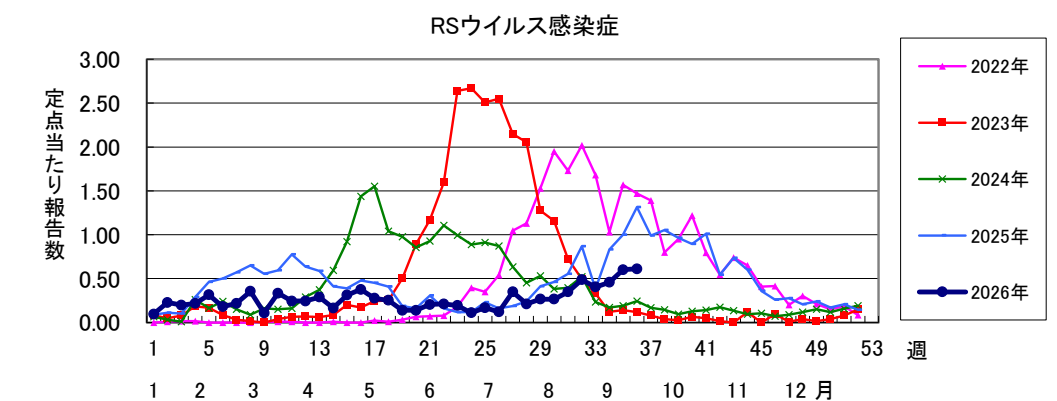
三類感染症	今週	累計(年)
コレラ	0	0
細菌性赤痢	0	1
腸管出血性大腸菌感染症	4	100
腸チフス	0	2
パラチフス	0	3

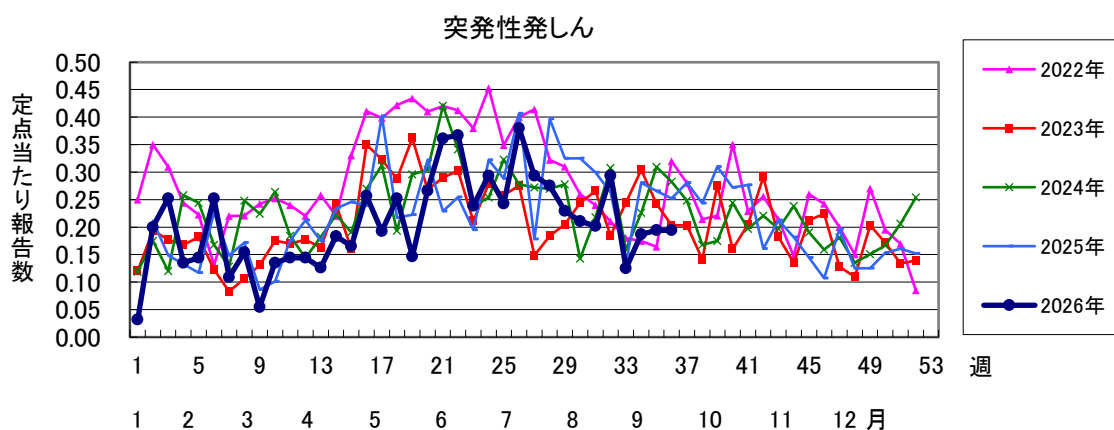
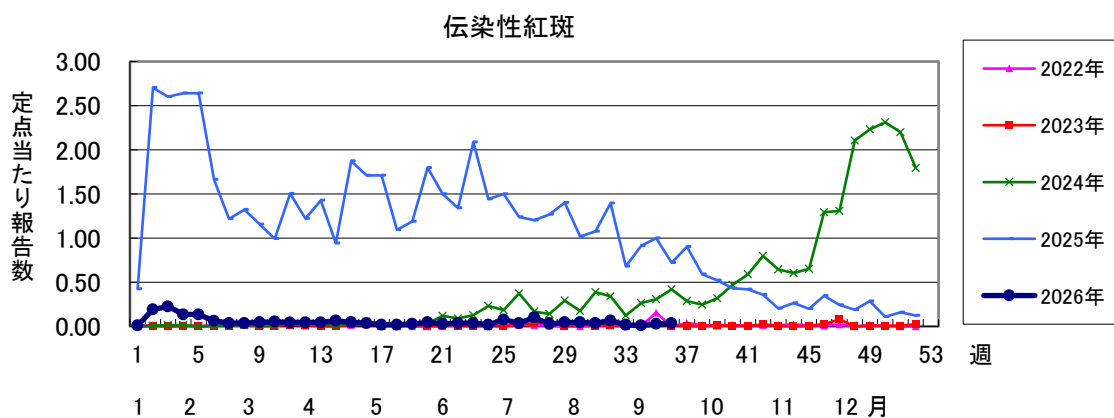
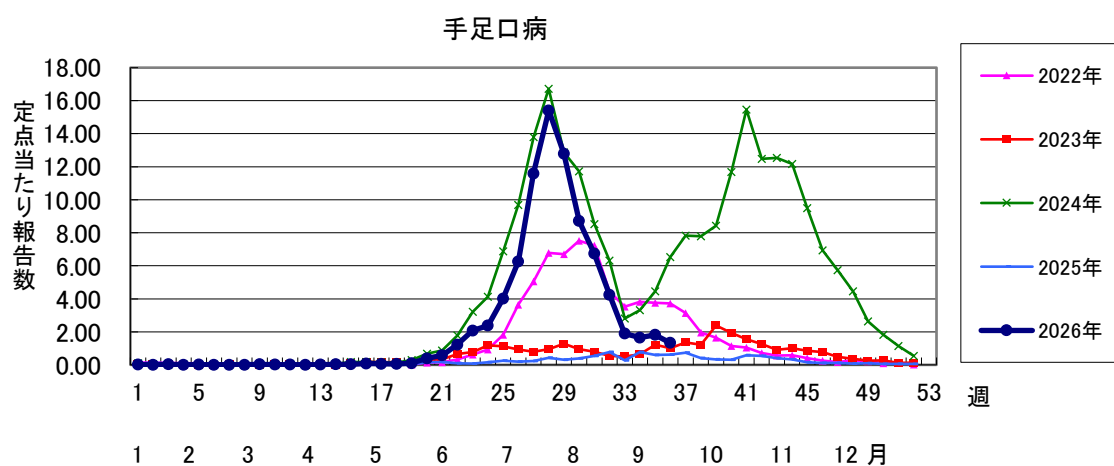
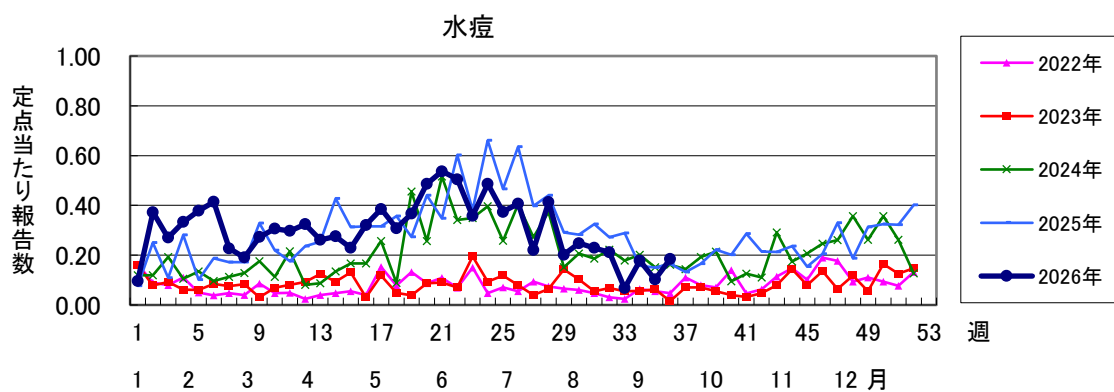
四類感染症(その1)	今週	累計(年)
E型肝炎	1	32
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0
A型肝炎	1	15
エキノコックス症	0	0
エムボックス	0	2
黄熱	0	0
オウム病	0	0
オムスク出血熱	0	0
回帰熱	0	0
キャサヌル森林病	0	0
Q熱	0	0
狂犬病	0	0
コクシジオイデス症	0	1
ジカウイルス感染症	0	0
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0
腎症候性出血熱	0	0
西部ウマ脳炎	0	0
ダニ媒介脳炎	0	0
炭疽	0	0
チクングニア熱	0	2
つつが虫病	0	9
デング熱	0	5
東部ウマ脳炎	0	0
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0
ニパウイルス感染症	0	0

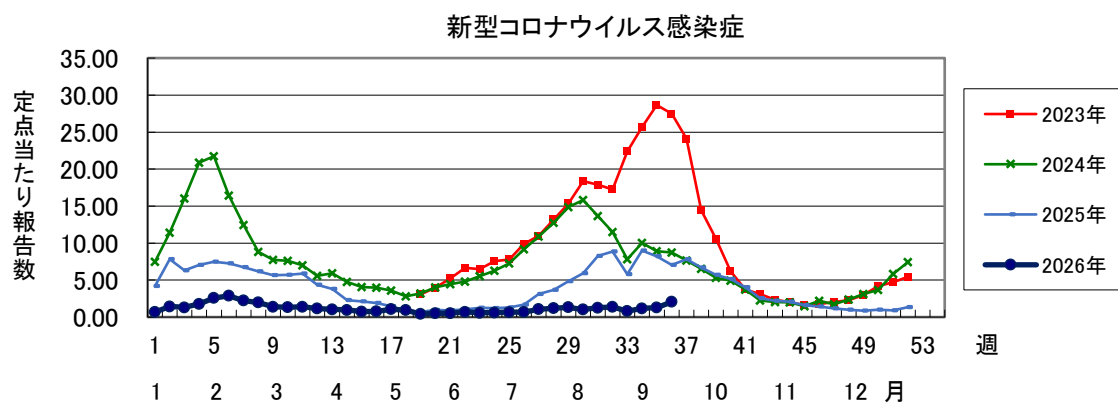
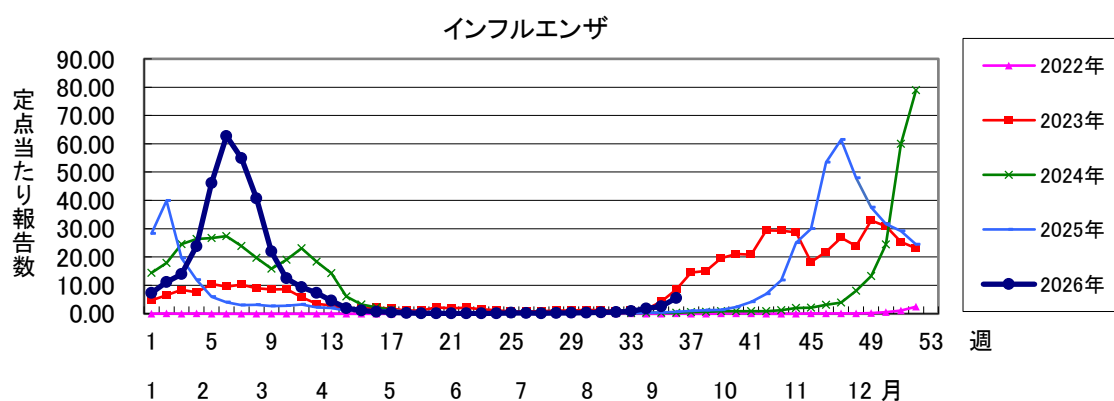
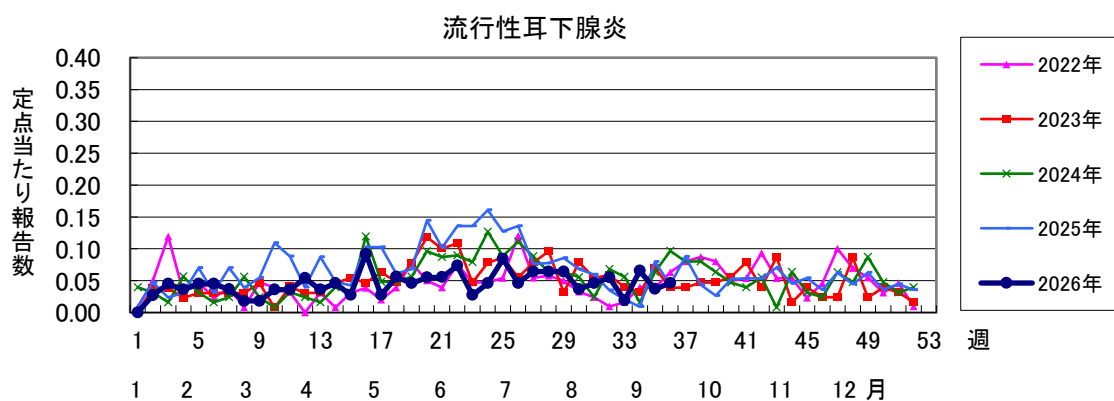
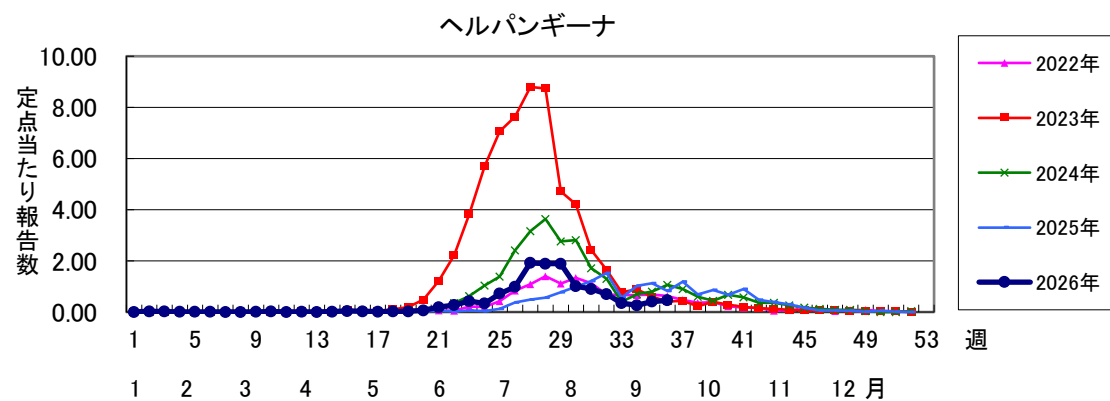
四類感染症(その2)	今週	累計(年)
日本紅斑熱	2	40
日本脳炎	0	1
ハンタウイルス肺症候群	0	0
Bウイルス病	0	0
鼻疽	0	0
ブルセラ症	0	0
ベネズエラウマ脳炎	0	0
ヘンドラウイルス感染症	0	0
発しんチフス	0	0
ボツリヌス症	0	0
マラリア	0	2
野兔病	0	0
ライム病	0	0
リッサウイルス感染症	0	0
リフトバレー熱	0	0
類鼻疽	0	0
レジオネラ症	3	98
レプトスピラ症	1	1
ロッキー山紅斑熱	0	0

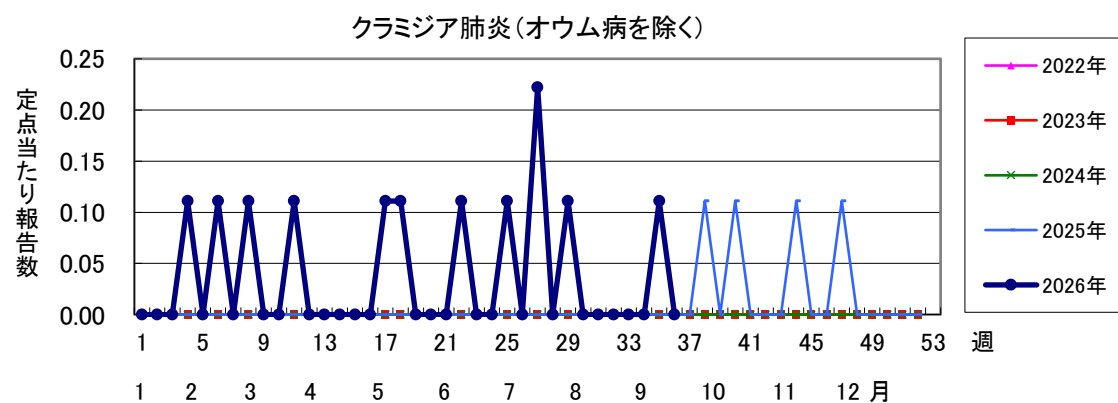
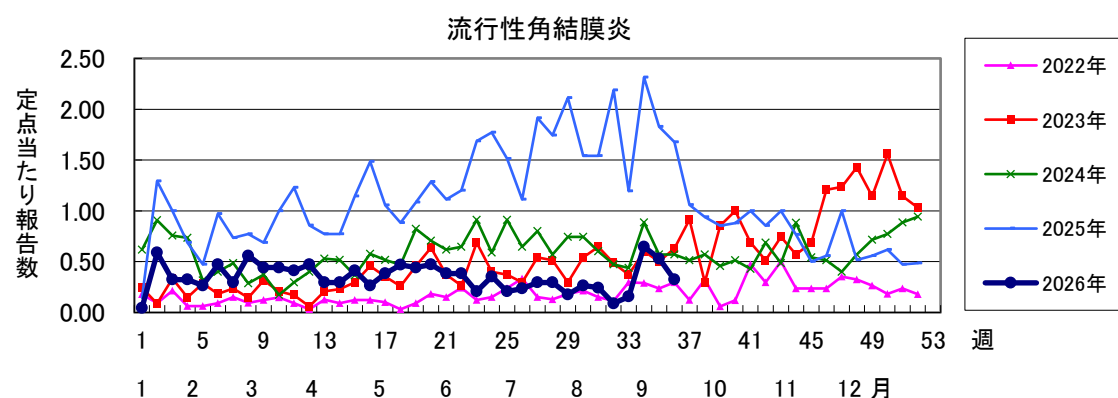
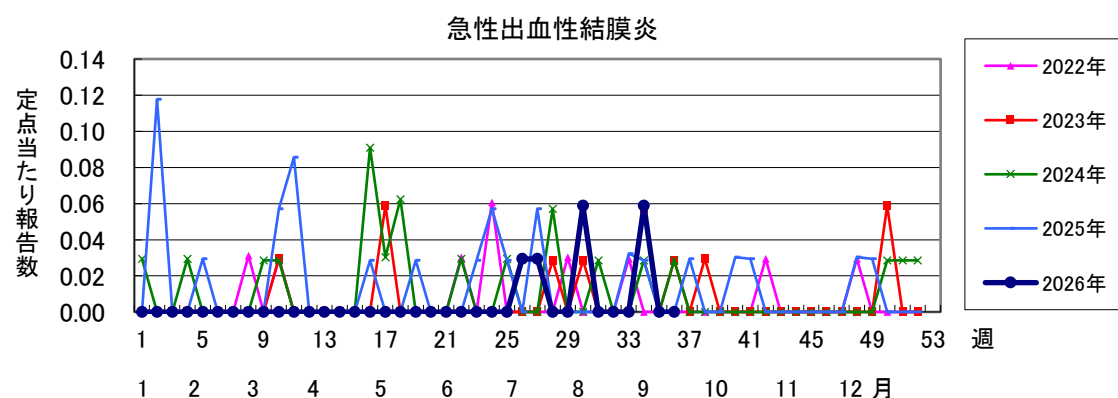
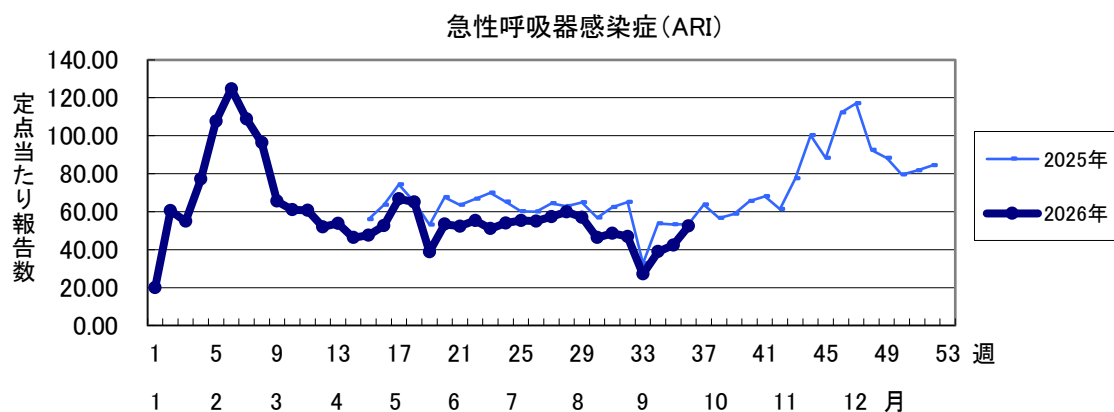
五類感染症(全数)	今週	累計(年)
アメーバ赤痢	0	17
ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	3
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	0	34
急性弛緩性麻痺	0	2
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	50
クリプトスポリジウム症	0	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	12
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	44
後天性免疫不全症候群	0	27
ジアルジア症	0	1
侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	16
侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0
侵襲性肺炎球菌感染症	0	91
水痘(入院例)	1	32
先天性風しん症候群	0	0
多剤耐性緑膿菌感染症	0	10
梅毒	8	217
播種性クリプトコックス症	0	7
破傷風	0	3
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0
百日咳	2	188
風しん	0	0
麻しん	0	32
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0

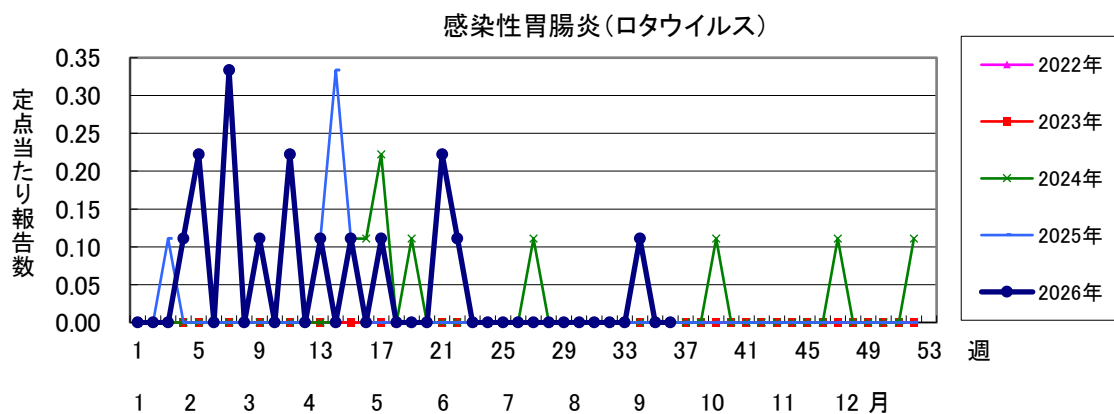
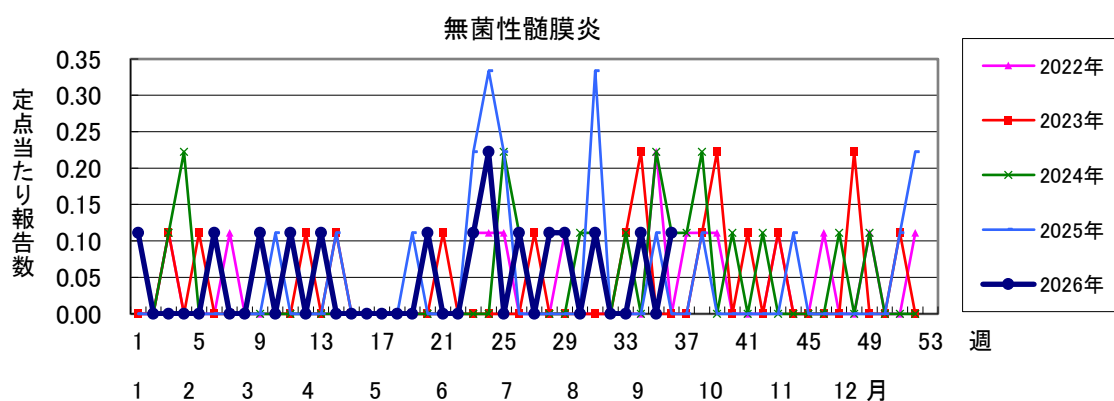
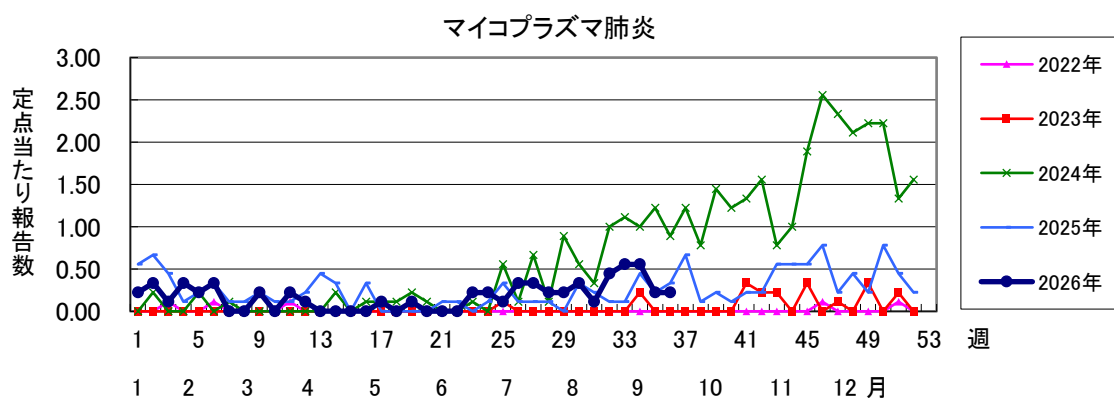
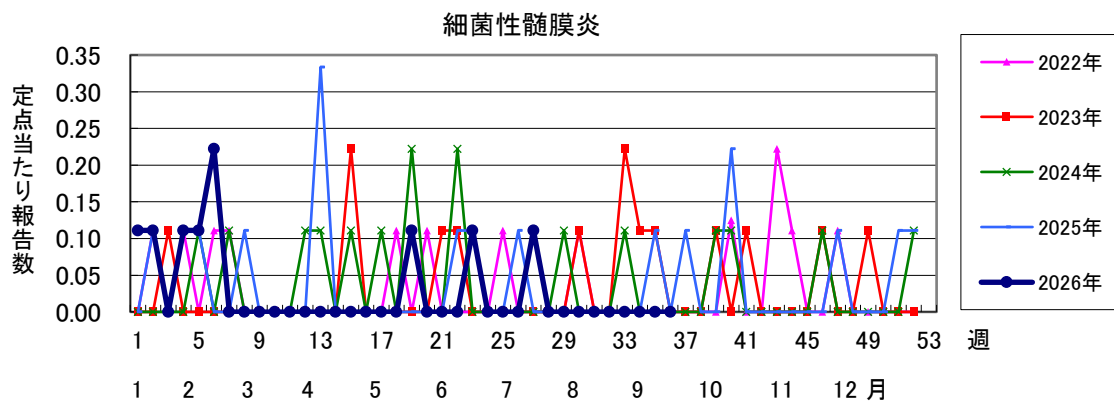
新型インフルエンザ等感染症	今週	累計(年)
新型インフルエンザ	0	0
再興型インフルエンザ	0	0











2026年		第 36 週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計)															No.1	
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	市	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
小児科定点数		4	7	11	9	8	9	15	14	3	2	3	3	3	4	8	5	108
R S ウ イ ル ス 感 染 症	～5ヶ月							1				1	1					3
	～11ヶ月		6	1	2	3	1	2		1								16
	1歳		10	1	2	8	2	1	3		1		3					31
	2歳	2	3	1		2		1										9
	3歳				1	1												2
	4歳					1			1				2					4
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳					1												1
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
	合計	2	19	3	5	16	3	5	4	1	1	1	6					66
咽 頭 結 膜 熱	～5ヶ月																	
	～11ヶ月					1												1
	1歳	2			1	1									1			5
	2歳	3				1												4
	3歳					1	1											2
	4歳															2		2
	5歳																	
	6歳							2										2
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
	合計	5			1	4	1	2							1	2		16
A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	～5ヶ月												1					1
	～11ヶ月								1									1
	1歳			1		1		1					2					5
	2歳		1	2	1	2	2	1								1		10
	3歳	1		2	2	2	1		1		1		1		1			12
	4歳	1		4	1	1	6	2	2		1					1		19
	5歳	2	1	4	4	3	5		1		1		1					22
	6歳	1		4			5	1	2			1	2			1		17
	7歳		2	2	1	3	5	2	2	1	2		1	1	1	2		25
	8歳			1		1	2	3	1				2			1		11
	9歳	1		2	1	3	2	1	2	1	1		3					17
	10～14歳		1	2		3			2				4		1			13
	15～19歳						1						2					3
	20歳以上			3			2						2	3		1	3	14
	合計	6	5	27	10	19	31	11	14	2	6	1	21	4	5	5	3	170
感 染 性 胃 腸 炎	～5ヶ月			2				1		1								4
	～11ヶ月		2	5	6	3	4	6	2		2					2	1	33
	1歳		6	16	5	4	1	10	7		4		2			6	4	65
	2歳		4	12	9	3	2	8	2		1		1			2	2	46
	3歳		3	10	2	3		13	5							4	4	44
	4歳		1	3	6	4	1	3	1		1					4		24
	5歳		2	11	3	3		1	3		1					3	1	28
	6歳		2	3	2	4	1	2	5							2		21
	7歳			1	1	1	1	2	3	1						1		11
	8歳		1	5	2		1		1							1		11
	9歳		3	4	3	1	1	1	2									15
	10～14歳		1	8	5	2	3	5	11	2						2	2	41
	15～19歳		1	3				1	4								1	10
	20歳以上		7	1	1				5	9		3	1			2	1	30
	合計		33	84	45	28	15	53	51	13	9	3	4			29	16	383

2026年		第 36 週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計)															No.2	
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	市	野	市	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
小児科定点数		4	7	11	9	8	9	15	14	3	2	3	3	3	4	8	5	108
水痘	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	1
	5歳																	3
	6歳																	1
	7歳																	5
	8歳																	4
	9歳																	1
	10～14歳																	2
	15～19歳																	
	20歳以上																	3
合計																		20
手足口病	～5ヶ月 ～11ヶ月																	1
	1歳																	14
	2歳																	47
	3歳																	30
	4歳																	30
	5歳																	11
	6歳																	4
	7歳																	1
	8歳																	1
	9歳																	1
	10～14歳																	1
	15～19歳																	
	20歳以上																	3
合計																		144
伝染性紅斑	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	1
	3歳																	2
	4歳																	1
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計																		4
突発性発しん	～5ヶ月 ～11ヶ月																	3
	1歳																	11
	2歳																	4
	3歳																	1
	4歳																	2
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計																		21

2026年		第 36 週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計)															No.3	
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
小児科定点数		4	7	11	9	8	9	15	14	3	2	3	3	3	4	8	5	108
ヘルパンギーナ	～5ヶ月 ～11ヶ月																	5
	1歳		1	1		2		1								2	2	15
	2歳				2	1	1	1										5
	3歳				1	1		2	2	1						1		8
	4歳		1	2				1	3									7
	5歳		1	1	1	1		1										5
	6歳					1												1
	7歳							1								1		2
	8歳																	
	9歳							1										1
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
	合計		5	7	5	6		12	6	2						4	2	49
流行性耳下腺炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳								1									1
	4歳															1		1
	5歳					1												1
	6歳																	
	7歳			1														1
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳							1										1
	15～19歳																	
	20歳以上																	
	合計			1		1	1		1								1	5

2026年		第 36 週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計)															No.4	
		野 田	柏 市	松 戸	市 川	船 橋 市	習 志 野	千 葉 市	印 旛 取	香 取 市	海 匝 市	山 武 市	長 生 市	夷 隅 市	安 房 市	君 津 市	原 市	合 計
ARI定点数(インフル/COVID-19の報告)		7	12	20	16	14	13	25	22	5	3	6	6	4	6	12	9	180
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月				1		1	1	1							1		4
	1歳	5		2	3	4	1	1	1				1				2	20
	2歳	4	2	5	3	3	2	1				2				1		23
	3歳	2		3	9	8	4	4	1	2		4				1	2	44
	4歳	5	1	3	13	1	13	9	3	2		3					7	60
	5歳	1	3	3	6	3	12	7	8				5			1	14	63
	6歳		8	7	3	7	19	4	4	1		8				1	4	66
	7歳	2	3	2	10	4	18	7	5	1		4				1	10	67
	8歳		2	10	5	1	11	4	2		1	9	1			2	5	53
	9歳	4	5	2	4	3	13	4	4		1	9				1	3	53
	10～14歳	3	4	16	12	22	18	13	11	4		2	9			2	11	127
	15～19歳	2	4	17	8	2	7	6	9			7	1			4	4	71
	20～29歳	3		3	6	1	7	5	9			2	1	1		3	8	49
	30～39歳	1		7	4	8	2	8	4	1		9	1			4	12	61
	40～49歳	2	2	11	5	6	5	7	12	1	2	5	1			3	16	78
	50～59歳	2	8	9	5	4	5	9	11	1	2	2	2	3	1	10	8	81
	60～69歳			2	2	5	6	4	3	1	1	2	2	3			6	38
	70～79歳	1	2	2	1	2			2	1		1	1			3	4	20
	80歳以上		1		1			2	1	1		1			1			8
合計		37	45	104	102	84	144	96	94	12	7	9	83	11	6	38	116	988
新型コ ロナウ イルス 感染症	～5ヶ月 ～11ヶ月	1					1	1				1						4
	1歳	4	1	4	2		1	2				2		1		1		4
	2歳	6	3		4	1	3	3		1				1			1	17
	3歳	1	3		5	1	3	2	2	2	1							22
	4歳	1	5	1	1		1			4					1		1	20
	5歳	1	1	2	4	1	2		3	1						1	1	15
	6歳	1	1	1	3		1	2		1		2						17
	7歳		1		2	1	1	2	1			1						12
	8歳		1				2									1	1	9
	9歳	1	1				1	1	1									5
	10～14歳	3	6	1	1	2	1	2	3			1				1	1	5
	15～19歳	2	4	5	4	1	2	2	4		1	2		1	2			22
	20～29歳	1	1	9	2	3	3	5	6	1	2	1	2			3	1	30
	30～39歳	1	3	2		2	3	3	5	2		5				2	5	40
	40～49歳	2		4	2	2	1	3	4				4			4	1	33
	50～59歳	1	5	6	3		2	6	5	3			2	1		2	3	27
	60～69歳		2	4	2			2	3	6		1	2			4		39
	70～79歳		4	4				3	1							3		26
	80歳以上			1	2			1	4	1		1						15
合計		26	43	44	37	14	29	40	42	21	2	4	16	12	3	24	15	372
ARI定点数 (ARIの報告)		7	12	20	16	14	12	25	22	5	3	6	6	4	6	12	9	179
急性呼 吸器感 染症 (ARI)	0歳	12	21	113	45	38	37	82	55	5	14	14	33	12	6	23	23	533
	1～4歳	106	165	638	267	373	239	506	387	41	54	68	88	50	25	184	172	3363
	5～9歳	52	89	296	145	203	191	221	211	21	60	35	72	27	14	89	97	1823
	10～14歳	13	46	98	55	86	49	56	109	19	16	17	30	11	4	27	22	658
	15～19歳	8	21	57	28	10	18	21	62	11	3	1	15	6	6	21	24	312
	20～29歳	3	27	51	39	22	23	32	70	22		7	8	5	3	23	43	378
	30～39歳	7	31	55	27	36	21	41	70	17		3	17	9	3	48	59	444
	40～49歳	6	25	57	34	22	26	30	63	20		2	14	17	4	40	35	395
	50～59歳	4	41	72	43	21	17	33	77	28		6	11	18	8	39	33	451
	60～69歳	6	18	52	21	7	8	27	64	23		3	16	19	9	32	27	332
	70～79歳	6	19	87	24	5	7	16	56	8		8	11	44	1	23	25	340
	80歳以上	3	26	82	20	2	6	16	75	6		1	12	69	5	11	10	344
合計		226	529	1658	748	825	642	1081	1299	221	147	165	327	287	88	560	570	9373

2026年		第 36 週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計)														No.5			
		野 田	柏 市	松 戸	市 川	船 橋	習 志 野	千 葉 市	印 旛	香 取	海 匝	山 武	長 生	夷 隅	安 房	君 津	市 原	合 計	
眼科定点数		1	2	5	3	3	3	5	3	1	1	1	1		1	2	2	34	
急性出血性結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																		
	2歳 3歳 4歳																		
	5歳 6歳 7歳																		
	8歳 9歳 10～14歳																		
	15～19歳 20～29歳 30～39歳																		
	40～49歳 50～59歳 60～69歳																		
	70歳以上																		
	合計																		
	流行性角結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳	1																
		2歳 3歳 4歳																	
		5歳 6歳 7歳	1																
		8歳 9歳 10～14歳																	
		15～19歳 20～29歳 30～39歳	1															1	1
		40～49歳 50～59歳 60～69歳	1	1														1	2
70歳以上																			
合計		2	1	1		1	2	2								1	1		

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立健康危機管理研究機構のホームページを御覧ください。

URL. <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>

千葉県結核・感染症週報 2026 年 第 36 週

発 行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。